

2025 広島観光親善大使決定！

広島をPRする『2025 広島観光親善大使』が、^{ふじが あいみ}藤賀 藍水さん、^{ないとう ひ}内藤 陽まりさん、^{しのだ}篠田 リサさんに決定しました。

3人の皆さんは、11月17日(月)に「ひろしまドリミネーション」のオープニングセレモニーにおいて交代式を行った後、1年間の観光キャンペーンや各種行事への参加、国内の都市への親善訪問、観光イベントの司会やPRなどを通じて、広島のさらなるイメージアップに取り組んでいきます。

派遣をご希望の方は魅力創造部までお問い合わせください。

(魅力創造部 魅力創造担当) (左から) 藤賀さん、内藤さん、篠田さん



第42回沖縄親善訪問

9月12日(金)～15日(月)の4日間、広島観光親善大使の^{たかみ みお}高間 美緒さんと当ビューロー職員が、沖縄市等を訪問しました。

この訪問は、昭和57年に広島東洋カープが沖縄市でキャンプを行ったことを契機に始まりました。今回も、沖縄市役所をはじめとする関係機関への表敬訪問やテレビ番組への出演のほか、「第70回記念沖縄全島エイサーまつり」の会場で、オタフクソース(株)の協力を得て「広島お好み焼」の実演販売を行い、沖縄の方に広島の食文化を体験していただくなど、広島の魅力を紹介しました。

引き続き、両市の交流・発展に取り組んでまいります。

(魅力創造部 魅力創造担当)



第43回北広島市親善訪問

9月11日(木)～14日(日)の4日間、広島観光親善大使の^{かくだ ゆう}角田 優海さんと当ビューロー職員が、北海道北広島市等を訪問しました。

明治時代、広島県人が北海道の未開の原野を開拓し、現在の北広島市を築き上げたことから、同市との親善交流は長年にわたって行なわれており、今回が43回目の親善訪問となりました。一行は北広島市役所や地元新聞社への表敬訪問のほか、「2025 さっぽろオータムフェスト」に参加し、積極的に広島の魅力を発信しました。先月号でお伝えした北広島市子ども大使の受入も合わせ、今後も、北広島市との交流を深め、両市民の観光による行き来がますます盛んになるよう交流事業に取り組んでまいります。(魅力創造部 魅力創造担当)



「JNTO インセンティブ旅行商談会(台湾)」に出展

9月18日(木)、台北市内で開催された日本政府観光局(JNTO)主催の「インセンティブ旅行商談会(台湾)」に出展しました。商談会には、日本国内から24のコンベンションビューローやホテル等が参加し、現地旅行会社44社との活発な商談が行われました。

当ビューローは、インセンティブ旅行向けの支援制度や広島ならではの体験型コンテンツなどを紹介し、広島の魅力をPRしました。広島訪問の具体的なご相談もいただき、今後の誘致活動につながる有意義な機会となりました。

また、台湾の旅行会社7社を訪問し、広島を目的地とするインセンティブ旅行の可能性について意見交換を行いました。

台湾では、東京・名古屋・京都・大阪などの「ゴールデンルート」に続く魅力ある訪問先の一つとして広島が注目されています。さらに、広島ー台北便のダイヤ変更により、台湾からのアクセスが一層向上したことも追い風となっています。今後も、旅行会社に最新情報を提供しながら、より多くのインセンティブ旅行の誘致に取り組んでまいります。(MICE推進部)



「アクト中食 FOOD & BEVERAGE 2025 秋」に出展



9月9日（火）・10日（水）、広島県立広島産業会館で開催された「アクト中食 FOOD & BEVERAGE 2025 秋」に出展しました。ベジタリアン・ヴィーガンなどの、食の多様化に対応できる飲食店等の増強を図るため、来場された飲食店や宿泊施設等に、利用シーンにあわせたプラントベース食材（植物由来の原材料を使用した食材）を紹介し、取組事例の説明やレシピの提案、試食の提供を行いました。他市町からの参加も多かったことから、県内全域で食の多様化対応への需要の高さがうかがえました。

こうした取組は、来広観光客の満足度向上や滞在時間の延長に加え、飲食店等の新たなビジネスチャンスの拡大にもつながります。今後も、観光誘客と地域の魅力向上に資する取組を積極的に進めてまいります。

（魅力創造部 誘客・受入担当）

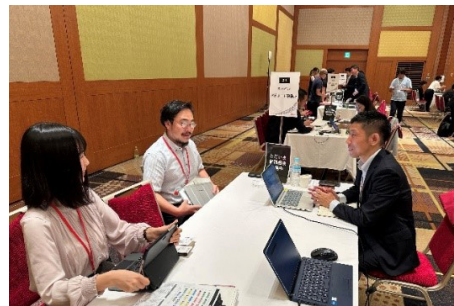
「第28回 JNTO インバウンド旅行振興フォーラム」に参加

9月4日（木）・5日（金）に、東京都で開催された「第28回 JNTO（日本政府観光局）インバウンド旅行振興フォーラム」に参加しました。

JNTO が世界26か所に設置する海外事務所の所長等による最新の旅行動向に関する講演や個別相談会を通じ、広島への誘客に必要な情報を収集し、意見交換を行いました。特に、来広客の滞在時間延長に資する観光プロダクト開発について各海外事務所長からアドバイスをもらえる貴重な場となりました。

今回のフォーラムで得た情報や知見を活かし、広島の魅力にさらに磨きをかけて、誘客及び受入態勢の整備を進めてまいります。

（魅力創造部 誘客・受入担当）



「第82回ベネチア国際映画祭」で広島をPR



8月29日（金）～9月1日（月）の4日間、イタリアで開催された「第82回ベネチア国際映画祭」に広島フィルム・コミッションが参加し、来場した映像関係者と面談しながら、ロケ撮影地としての広島の魅力をPRしました。

多くの方が『ドライブ・マイ・カー』をご存じだったこともあり、広島の街並みをすぐに思い浮かべていただけた、広島でのロケ撮影について打ち解けてお話しすることができました。広島国際映画祭での上映作品について話が進んだほか、今回2度目の面談となったポルトガルのプロデューサー（写真）から日本企画の情報を得るなど、実りある面談となりました。今回の結果が広島でのロケ撮影に繋がるよう、誘致に取り組んでまいります。

（魅力創造部 魅力創造担当 / 広島フィルム・コミッション）

3 大学からインターンシップを受入

当ビューローへのインターンシップとして、8月25日（月）～9月4日（金）に広島大学と叡啓大学から各2人（右の写真）、9月8日（月）～12日（金）に安田女子大学から5人（左の写真）の学生を受け入れました。



学生の皆さんにとって、「ユニークベニューの提案」等の課題に取り組むなど、普段の学生生活ではできない経験が、職業意識を向上させる機会となったようです。本インターンシップが今後の活動に活かされることを期待しています。



（企画総務部）

発行 (公財) 広島観光コンベンションビューロー インボイス登録番号: T2240005012535

〒730-0011 広島市中区基町5-44 広島商工会議所ビル6階 URL <https://hiroshimacvb.jp/>

TEL 企画総務部 082-554-1861 MICE推進部 082-554-1862 FAX (各部共通) 082-554-1815

魅力創造部 魅力創造担当 082-554-1811、誘客・受入担当 082-554-1812, 1814、にぎわいづくり担当 082-554-1813